



No. 313

2016年6月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 山近和浩
編集人 高橋宏治

広報

連合山口

http://rengo-y.com

平成7年5月22日第3種郵便認可 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費に含む)

熊本県を中心とする九州地震 カンパ活動、ボランティア活動展開中

～今こそ、労働運動の原点「助け合い・支え合い」の姿を体現しよう～

連合山口は、第4回執行委員会(4月22日開催)の決定に基づき、熊本県を中心とする九州地震における被災地の日も早い復旧・復興に向けて、カンパ活動や連合・対策救援本部が行うボランティア活動への派遣を行っています。

カンパ活動

カンパ活動は、4月24日(日)に連合山口専従役員が山口市道場門前に立ち、県民・市民の皆さんにカンパ活動への協力を呼びかけたのをスタートに、6月上旬までを取り組み期間として、各地域協議会・地区会議においても取り組みを展開しています。

構成組織においても、各単組でカンパの取り組みを展開することとしていますので、皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いします。



連合山口カンパ集約状況

(5月末時点)

493,313 円

～皆さんの善意に感謝申し上げます。～

ボランティア活動

連合は、5月4～7日までの第1陣を皮切りにボランティア活動を展開しています。5月末時点で4陣が活動を行い、当面の取り組み期間である6月末まで合計9陣を派遣する予定にしています。

このうち、連合山口からは、第1陣に山近和浩事務局長、第2陣に倉重里加職員を派遣し、被災された家屋の片づけ等の活動を行いました。



▲皆で協力して被災された家屋の片づけを手伝う



▲第1陣のメンバー



▲ボランティアセンター

●第1陣(5/4～7) 連合山口山近和浩事務局長

私たちの班は、山口、福岡、鹿児島で連合メンバーに加え、2日目からは、札幌から来たご夫婦とチームを組んで現場に向かいました。このご夫婦は、個人的に参加されたということ聞き、頭が下がる思いです。被災された住民の方も感激されていました。

活動中は、被災された方からたくさんの「ありがとう」をいただき、疲れも感じませんでした。

●第2陣(5/8～14) 連合山口倉重里加職員

初めての災害ボランティア派遣、余震も続いており不安もありましたが、他の地方連合会からも女性の派遣があったので心強く最後まで活動する事が出来ました。

被災したお宅の片付け作業が主でしたが、被災者の方とお話しをしながら、元気づけるはずが、私たちが元気をもらっていたように思いました。

もくじ

p1 熊本県を中心とする九州地震 p2 クラシ/ソコアゲ応援団!・第24回参議院議員選挙山口県選挙区 p3 第3回推薦議員懇談会・「女性のための全国一斉労働相談」 p4 地協便利・労働相談事業・連合山口カレンダー

クラシノ
ソコアゲ
応援団!



2016 RENGGO キャンペーン 一人ひとりが主役です。

連合は「クラシノソコアゲ応援団！ 2016 RENGGOキャンペーン」を展開しています。今月号では、4つのキーメッセージのうち「仕事、きちんと報われていますか？」（労働関係法編）について連合の考えをお伝えします。



残業がますます増えたり
お金さえ払えば
解雇できるようになるかも
しれないって知ってる!

※01

過労死・過労自殺をなくそう

いま日本では、連日連夜の長時間労働で心と体をすり減らし命を落とす方が、1年に100人を超えています。この数字は、「過労死」として労災認定を受けた人の数に過ぎず、氷山の一角でしかありません。

このような中で、長時間労働を制限するどころか、その反対に長時間労働を助長する「裁量労働制の拡大」や「高度プロフェSSIONAL制度」の創設が検討されています。

2014年6月に成立した「過労死等防止対策推進法」の重みを受け止めれば、いま必要なことは、命を削ってまで働く悲惨な「過労死」、「過労自殺」をなくすことのはずです。



第24回参議院議員選挙 山口県選挙区

あつし

こうけつ 厚 氏の支持を決定!

～ こうけつ 厚 氏の決意 ～

あつし

連合山口の皆さま、来る第24回参議院議員選挙(山口県選挙区)における「支持」を決定いただき、誠にありがとうございます。

私は日本の政治を有権者の手に取り戻したい。その一念で、出馬を決意しました。

一部の人・企業に偏ることなく、格差を解消するため、生活者の視点に立った経済政策や社会保障制度改革等に取り組み、誰もが安心して働き、生活できる社会を実現します。



こうけつ 厚 あつし
(無所属・民進党推薦)

比例代表は **民進党**

連合山口第3回推薦議員懇談会を開催

— 推薦議員との連携を深め、政策・制度課題の実現をめざす —

連合山口は、5月10日（火）に山口市内で第3回推薦議員懇談会を開催し、連合山口推薦議員や推薦議員出身単組の代表者など合計43名が出席した。

連合山口推薦議員懇談会は、連合山口推薦の地方議会議員と連合山口で構成しており、政策・制度課題などについて意見交換を行うとともに、議会活動を通じてその実現に努め、山口県および県内各自治体の発展と県民・市民生活の向上をめざすことを目的に一昨年発足した。



▲山口県議会議員
井上剛代表世話人

冒頭、井上剛（山口県議会議員）代表世話人から、「推薦議員懇談会も3回目の開催となった。引き続き、連合山口と推薦議員

が十分に交流をはかり、充実した会にしていきたいと考えている。皆さんの意見をいただきながら進めていきたい。」と挨拶があった。

懇談会では、連合本部安永貴夫副事務局長より「日本の労働に関する課題と連合の取り組み」と題し、賃金格差の状況や労働時間をめぐる問題点、これらの課題を克服すべく、連合の考える「働くことを軸とする安心社会」について、講演いただいた。



▲連合本部
安永貴夫副事務局長

その後、推薦議員懇談会役員を選任について満場一致で確認し、最後に連合山口の取り組みについて意見交換を行った。

第3回推薦議員懇談会に引き続き、「最近の経済情勢と金融政策に関する講演会」を開催した。

講演会には、日本銀行下関支店の岩田和久支店長にお越しいただき、最近の経済・物価情勢や金融政策等についてお話しいただき、講演後は出席者との活発な意見交換を行った。



▲日本銀行下関支店
岩田和久支店長



働く女性の応援団！☆☆

連合「女性のための全国一斉労働相談」

～STOP! セクハラ・パワハラ・マタハラ～

連合は、5月19日（木）、20日（金）に「女性のための全国一斉労働相談」を実施した。

これは、連合に寄せられる労働相談の中で、セクハラ・パワハラ・マタハラなど職場内における嫌がらせ、差別に関する相談が増加している傾向にあること、また、連合が行ったマタハラ調査においてマタハラに対する認知度が年々高まっており、

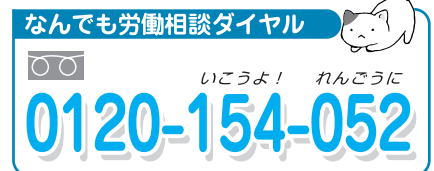
働く女性を対象とした労働相談はますます重要となっていることを踏まえ、全国一斉に取り組んだものである。

相談員には、連合山口女性委員会の河村典子委員長を起用し、女性が相談しやすい環境づくりにつとめた。

2日間で受けた相談件数は6件で、そのうち女性からの相談は4件であった。また、相談内

容では、6件全てが差別・ハラスメントに関する内容であった。

セクハラ・パワハラ・マタハラなどの相談は、一人で悩まず「なんでも労働相談ダイヤル」に気軽に相談を！



地協便り

中部地域協議会から

労働運動の原点「助け合い・支え合い」の姿を形に。社会的な役割を果たそう！

熊本地震災害支援「緊急カンパ」の実施



連合山口中部地域協議会は5月13日(金)美祢市で、翌14日(土)は宇部市と山陽小野田市で「女性のための全国一斉労働相談キャンペーン」(19日、20日)の周知と併せて「熊本を中心とする九州地震災害支援」のための街頭募金活動を実施した。具体的には、地区会議毎に集客が見

込める場所と時間を設定し市民に呼びかけた。このうち、美祢は夕刻スーパーの店頭で、宇部と山陽小野田は青年委員会と協力し老舗百貨店前や大型商業施設で家族連れなどに訴え計60,985円を集約した。(萩は6月5日に実施予定)

第5回チャリティゴルフ大会

18日には山陽小野田市で、82名の参加により第5回中部地協議長杯チャリティゴルフ大会を開催し、通年の取り組みとして参加費の1/2をゆだ苑カンパに充当するとともに、地震救援カンパも募り12,309円を集約した。閉会式では、冒頭、犠牲者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、団体戦と個人戦の成績を発表し表彰



▲前列、宇部興産労組の皆さんを行なった。(※)

なお、皆様からお預かりしたカンパ金は、連合本部を通じて被災地の復旧・復興に役立てられます。ご協力ありがとうございました。(※団体優勝・宇部興産労組V2達成、個人優勝・同チーム沖永真一さん、BG(73)JP労組・花田仁志さん)

— 編集人：鶴岡事務局長 —

労働相談事案コーナー

【相談内容】

相談者：男性(40歳)正社員

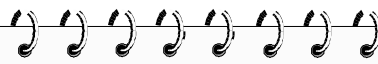
上司(総括、副総括、班長)から「こんなこともできんのか。子供以下じゃの」「よう給料をもらうの」などの暴言をたびたび受け、出勤できなくなり、医師(心療内科)の診断書(うつ抑状態で当面の間休養が必要)を提出して休暇(有給休暇)を取っている。

いじめについて本社に相談したところ、社長が事業所に来て話し合いをし、いじめを止めて欲しいと言ったところ、社長から「お前がいることが不利益だ」と言われ、混乱をして何も言えなくなった。このまま職場に戻って仕事をするは無理だと思うので、退職をしようかと考えている。いじめについては許せないと思っている。今後の対応についてアドバイスをしたい。

回答

社長以下の言動はいじめ(パワハラ)に当たると思われることを説明し、退職を決意しているのであれば、訴訟(慰謝料請求)が適当と思われることを伝えた。その上で、今後の対応について配偶者(妻)とも良く相談をされ、訴訟をするのであれば、事前に連合山口の顧問弁護士と協議する場を設けることを伝えた。

また、いじめについての録音やメモはないとのことであったため、これまでの言動について、記憶をたどり、何時、何処で、誰がどのような言動を行ったか書き起こすよう伝えるとともに、今後、社長や上司と話す機会がある場合はレコーダーに記録するかメモをするよう助言した。



連合山口カレンダー【6月】

- 7日 第6回三役会議
- 11日 女性リーダーセミナー
- 14日 第5回執行委員会

『クラシノソコアゲ応援団!』

2016 RENO キャンペーン 活動展開中!

クラシノソコアゲ応援団!

『アニメーション動画』

<第3話「年金積立金」>

連合山口のホームページからもご覧いただけます。

連合山口HPコチラ→



地協連絡先

● 県中央地域協議会

〒745-0071 周南市岐山通2-10 周南市役所仮庁舎別館内
TEL : 0834 (21) 0768 FAX : 0834 (21) 0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL : 0827 (22) 0160 FAX : 0827 (22) 0161

● 中部地域協議会

〒756-0833 山陽小野田市北竜王町9-45 山陽小野田市労働会館内
TEL : 0836 (84) 6789 FAX : 0836 (84) 6908

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL : 083 (222) 0869 FAX : 083 (223) 9428